



Project Design Camp

思い通り進まないプロジェクトの、
「困った」を「わかった」に。

Introduction



人気講座のエッセンス
をぎゅぎゅっと収録



中身よし

多数の大企業、テック企業等で
高評価、高満足獲得の講座

個別セッションによる
直接対話



気づきよし

双方向でワークを実施。
実践につながる気づき!



プロジェクト進行支援家 後藤洋平と申します。

- ・ロングセラー「予定通り進まないプロジェクトの進め方」著者
- ・「ブ譜」「ミーティング地図」等を用いた独自スタイルでの受託、伴走、研修等、実績多数
- ・スタートアップから大企業まで、デジタル/非デジタル区別なく幅広く
- ・最近は大企業の「新しい取り組み」を中心に、酸いと甘いとほろ苦いを噛み分け続けている

<専門領域>

新規事業やオープンイノベーション、あるいは先端技術のPoC、あるいは個別のITクライアントワークプロジェクトなど、**「何を・どこまで・どうやって」実現するかが定めづらい、本当に難しいプロジェクト**は、どうすれば着実に前進するのか。

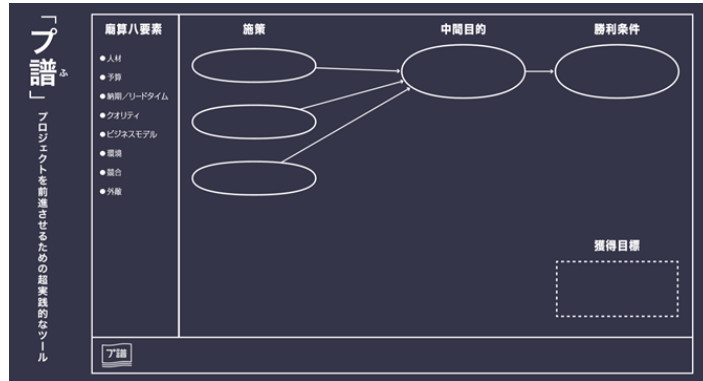
成果物やプロセスの**管理**を中心としたPMBOK、Scrum等の手法とは異なるアプローチで、**共有ビジョンの顕在化や創造的発想**に主眼を置いた「プロジェクト譜」「ミーティング地図」等を考案、提唱し、研究と普及に取り組んでいます。



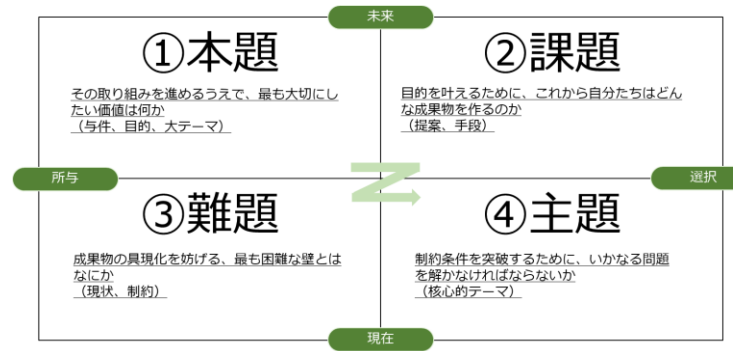
こんなことを提唱しています



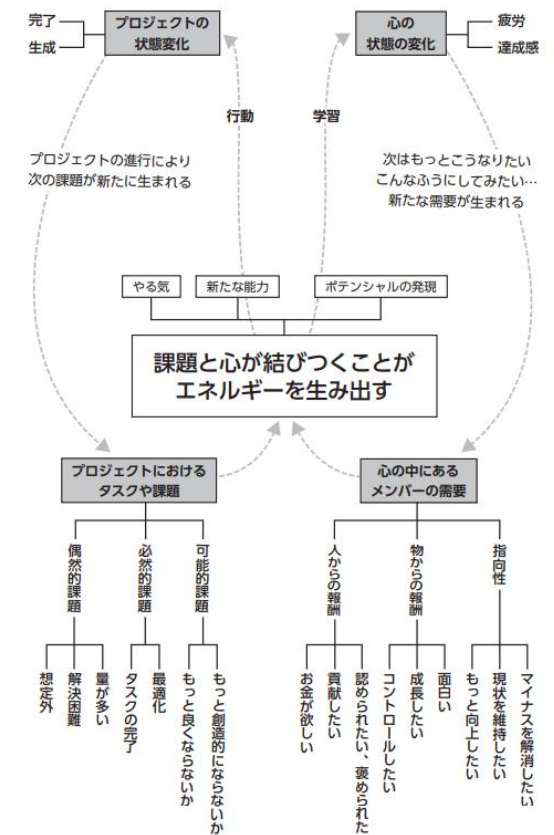
プロジェクト譜



テーマの窓



新ストーブ理論



ミーティング地図



プロジェクトリーダーのポジション8類型

タイプ	決定権	主導権	実行力
控えめ秘書	×	×	×
孤高の承認者	○	×	×
ザ・中間管理職	×	○	×
専門家パートナー	×	×	○
最前線キャプテン	×	○	○
でしゃばり王様	○	×	○
歴戦の名将	○	○	×
万能イノベーター	○	○	○

こんな本を出しています (総発行部数30,000部を突破)



(宣伝会議)



2018年3月刊行後、3年間で5回の増刷となり、1.6万部達成。

Amazonレビューは2021/10/1時点で191件、平均3.8ポイントの高評価を獲得。

「プ譜」が世に出るきっかけとなった、始まりの書。良くも悪くも初期衝動と若気の至りに満ちた一冊。

(翔泳社)



宣伝会議「予定通り進まない～」の内容に共感した編集者のオファーから企画が実現。2020年4月に刊行。

豊富な図版とイラスト、基礎から応用まで網羅的に収録し、初級者からベテランまで幅広い読者に対応可能な一冊となっている。

発売後1年間で3回の増刷を達成、2022年6月現在10,500部。



理論だけでなく事例をもっと、の声に応じて2020年3月に続編刊行。

意欲的に執筆に取り組み、後藤の私淑する、押井守監督へのインタビューを敢行。

勝利条件とはなにか、どうやって見つけたら良いのかという根本的な問いをぶつけ、大いなるヒントを得た。



2021年10月に刊行。初めてのソロによる出版となった。初版は勝負の5,000部。

プロジェクトとはなにか？ どうすればプロジェクトチームは本当のチームになれるのか？

やらされや義務的なプロジェクトでなく、意欲的で創発的なプロジェクトにするにはどうしたらいいのか？を極限まで追求した、実践の書となっております。